



## 令和6年度入社式・辞令交付式



## CONTENTS

■表紙 令和6年度入社式・辞令交付式	1	■特集	7
■社長挨拶	2	□『DX (Digital Transformation) 推進』	
■尾池副社長/松本専務挨拶	3	■TOPICS	8
第52期 経営指針/経営目標/人事発令		□令和6年度『入社式・辞令交付式』	
■3事業部より		□クラウドファンディング(熊本中央病院)	
□建物総合サービス事業部	4	□優良表彰受賞(熊本県警備業協会)	
□総合人材サービス事業部	5	□全国障がい者スポーツ大会(山下嘉浩さん)	
□コントラクトフードサービス事業部	6	□編集後記	

# 御 挨拶



## 九綜グループ

九州総合サービス株式会社  
熊本消毒サービス株式会社  
尾池管財株式会社



代表取締役

尾池 千佳子

初夏の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、平素より一方ならぬご愛顧を賜り誠にありがとうございます。

さて、この一年を振り返りますと、昨年5月にコロナが五類感染症に移行され、人流も回復したことで、ようやく元の日常が戻って参りました。

一方で、世界に目を向けますと、長期化するロシアとウクライナ戦争に加え、大変痛ましい紛争のニュースが駆け巡りました。

緊迫した世界情勢の中で、原材料価格の高騰、また足元では深刻化する人手不足への対応などが、喫緊の課題となっており、コロナ禍を脱しても経営環境は依然として厳しい状況にあります。

このような中、弊社第52期がスタート致しましたが、時代の転換期に適應できる力を養い、再び成長軌道へと戻していけるよう挑戦し続けなければなりません。昨今は、ロボットやAIなどを導入し、外国人の雇用促進も図りサービスの向上に努めておりますが、更なる人手不足やコストの上昇により、ロボットの活用と全体的なDX推進を加速することが求められております。

効率的で、効果的な業務の実現と品質の向上を通して、お客様に対してより付加価値の高い、高品質なサービスを提供し、業務の効率化とコスト削減を実現し、最新の技術と知見を積極的に取り入れ、常に進化し続けるサービスを提供して参ります。また、引続き組織開発にも注力し、対話を通して課題を改善し、社内外の一体化を生み、弊社の力を更に総合的に向上できるよう努めてまいります。

昨年は、社長就任16年で、環境衛生功労ということで、はからずも藍綬褒章授受の栄に浴しました。これもひとえに多くの皆様のご指導、ご支援のおかげであり、心から感謝申し上げます。受章に相応しい会社に成長し、業界と地域社会を牽引できるような、良い会社になることで、皆様のご期待にお応えできるよう、心新たにしております。

遅い梅雨入りで、大雨も懸念されます。猛暑も予想されておりますので、皆様方ご自愛いただきますよう、そして更なるご発展をお祈り申し上げますと共に、なお一層のご高配を賜りますよう宜しくお願い申し上げ、弊社第52期スタートのご挨拶とさせていただきます。

## 御挨拶

第52期はDX推進による経営力強化を行い、自社だけでなくすべてのお客様と共に企業成長を目指していきたいと考えております。また多様性を認め合う企業として、多種多様な人財を確保し、人手不足という課題解決に取り組みます。そのためにはお互いを尊重し助け合う精神が重要です。

皆さん、ご協力・ご尽力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

取締役副社長 尾池 能

## 御挨拶

弊社は6月1日より第52期がスタート致しました。熊本県は震災後に大きく変わりました。さらに半導体大手TSMCの進出により工場稼働が始まる事で全国的に色々な意味で注目を集めておりますし、熊本県知事も代わり、これから激変の時代に突入します。今回の変化で弊社の懸念材料としては人手不足・賃金高騰・経費上昇です。この時代変動に対応する為、ますます顧客・現場社員とのコミュニケーションが重要になります。積極的に会話を持つ事で関係性が深まります。グローバル人材の推進による人材確保も重要です。今一度各自初心に立ち戻り、様々な知恵を出し、難局を共に乗り越えましょう。

専務取締役 松本 修一

## 第52期

### 【経営指針】

- ◇ 業績の向上
- ◇ 活力ある組織・信頼と評価ある組織[コミュニケーションの徹底(礼儀・礼節)]
- ◇ 人財の育成[個が光る社員育成]
- ◇ 変革の時代への迅速なる対応[スピード・顧客(相手)満足度・挑戦]
- ◇ 連続性の堅持[意識の改革(マナー化の脱却)・発想の転換(ピンチはチャンス)]

### 【経営目標】

- ◇ 売上の確保[事業部別及び支店別目標設定の確立]
- ◇ 利益の確保[経費の節減・業務の効率化の徹底]
- ◇ 安全衛生管理(巡回)の徹底
- ◇ DX推進及びAI活用による経営力強化  
[業務効率化や新規事業創出による収益力の強化]
- ◇ SDGsの積極的推進[脱炭素・カーボンニュートラルの実現]
- ◇ ダイバーシティの推進[多種多様な人材確保]
- ◇ 人生百年時代の働き方促進[幸福度を高める働き方の推進]
- ◇ 健康経営の持続[ウェルビーイングの実現]
- ◇ ISO14001により信頼と評価を獲得
- ◇ 医療関連サービスマークの有効活用[清掃]
- ◇ 個人情報適切な取扱いの確保

### 第52期人事発令(令和6年6月1日)

○総務部 経理課長 川口 紫乃

この度、経理課長に就任いたしました。

会社の核となる部署での、このような役職にあたりまして、責任の重大さを日々痛感している所でございます。私自身未熟であり、微力ではございますが、更なる社業の発展、また、一人一人に寄り添い、愛される会社づくりの実現に尽力して参ります。

今後とも、ご指導を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



# 建物総合サービス事業部

## 熊本再春医療センター、熊本中央警察署 等 契約更新



【熊本再春医療センター】



【熊本中央警察署】



【くまもと県北病院】

令和6年4月1日より、熊本再春医療センター、熊本中央警察署、機動隊庁舎の清掃業務を総合評価方式で、再受託いたしました。総合評価方式とは、価格及び品質が総合的に優れた内容との契約を行うものです。従事された皆さんの実績を高く評価いただいた結果であります。また、熊本労災特別介護施設（ケアプラザ宇土）、熊本市消防局等の清掃業務、くまもと県北病院派遣業務を契約更新しております。小国警察署、上天草警察署、精神保健福祉センター、発電総合管理所、熊本県庁等を新規受託し、ビルメンテナンス業務を開始いたしました。これからもすべてのお客様へ高品質な清掃技術で、快適で衛生的な空間の提供を目指します。建物をきれいにするだけでなく、建物の価値向上につながるよう、プロフェッショナルな意識を更に高める、指導・教育に努めて参ります。

## （一社）熊本県ビルメンテナンス協会優良社員・永年勤続表彰を受賞



【尾池社長と3ショット写真】

令和6年5月27日熊本ホテルキャッスルにおいて（一社）熊本県ビルメンテナンス協会の通常総会が行われ、優良社員に荒木紅美係長、永年勤続に荒木仁美係長が受賞されました。受賞者代表で荒木仁美係長が「皆様方に感謝の気持ちを忘れず、これまで以上に、サービスと品質の向上を目指し、尽力してまいります。」と謝辞を述べられました。今後も更なるお二人の活躍で、お客様満足度を高めるサービスの提供と、社内外のコミュニケーションの円滑化を期待しております。受賞誠におめでとうございます。

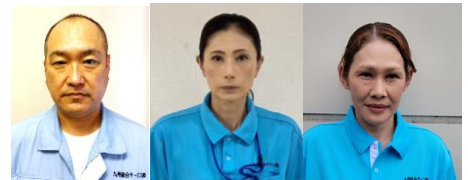
## アビリンピック熊本大会 2024 に植田穂詩さん出場！

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構主催の令和6年度熊本県障がい者技能競技大会「アビリンピック熊本大会 2024」ビルクリーニング競技が6月23日に開催されました。アビリンピックは『日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに企業や社会一般の人々が障がい者雇用に対する理解と認識を深め、雇用の促進を図る』ことを目的として開催されています。弊社から、植田穂詩選手（熊本中央病院勤務）が『ビルクリーニングA』競技に、入社2ヶ月目でチャレンジしました。今回の出場で習得した技術と経験を十分に発揮し、自信を持って仕事に取り組んで下さい。入賞者の結果発表は7月24日（水）になります。乞うご期待！



## 令和6年度 建物総合サービス事業部 辞令発令

建物総合サービス事業部では、令和6年4月、業務係長に荒木仁美主任、荒木紅美主任、令和6年6月、次長に浦田喜裕課長（熊本中央病院勤務）の昇格を発令いたしました。「会社発展の為、更に全力を尽くし、皆様の期待に沿えるよう努力する所存です。より良いサービスの提供を行えるよう努めて参ります。」と浦田次長より抱負を頂きました。これからも、現場スタッフの教育・技術指導、お客様と現場スタッフのコミュニケーションの強化と連携を図り、信頼度・満足度上げて、持続可能な人財育成とレベルアップを図って参ります。



【浦田喜裕 荒木仁美 荒木紅美】

## 総合人材サービス事業部

### 熊本市城南地域物産館 火の君マルシェ オープン 10 周年！！

熊本市城南地域物産館火の君マルシェが令和6年4月より第3期目のスタートを切りました。当施設はオープンから10年目を迎え、生産者の顔が見える安全・安心で新鮮な地元の農産物や加工品を取り揃え、城南地域内外多数のお客様からご利用を頂いております。

7月28日には夏祭り、10月には10周年祭を開催予定です。マルシェスタッフ、生産者一同、日頃の感謝を真心に込めて、10周年祭として皆様に喜んでいただけるようなイベントを企画。皆様には、今後も成長する物産館としてご期待いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いたします。

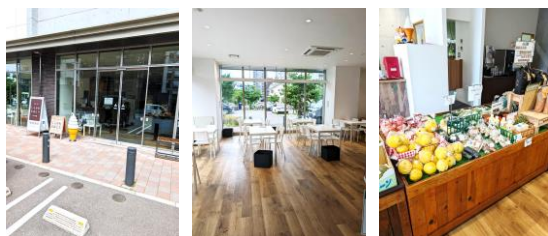
今後とも多くの皆様のご来館を、心より待つとるばい🍷



### 白川公園内複合施設 しらかわのほとりリニューアルオープン！！

白川公園内複合施設内のしらかわのほとりが4月よりリニューアルオープンいたしました。メニューを充実させてこれまでよりもお手軽にご利用する事が出来ます。引き続き物産館としての営業もいたしておりますので、皆様もお近くにお越しの際には、是非お立ち寄りください。大人気の元祖豚足の自販機もありますよ🐷

また、今年も弊社お取引先様や学校給食調理スタッフの協力のもと、毎月第1土曜日に「こども食堂」を開催しております。これからの未来を担っていくこども達の笑顔のために、また、こどもや親同士の情報共有の場としてアットホームな雰囲気です。食事の出来る空間を提供すると共に、地域住民からも愛される施設となりますよう今後も定期的に開催してまいります。



### 荒尾市地域産業交流支援館（みどり蒼生館・メディア交流館・小袋工芸館）

令和6年4月より、みどり蒼生館・メディア交流館に小袋工芸館加え3施設を指定管理者として、包括的に管理運営いたします。みどり蒼生館では料理教室や珈琲飲み比べ講座～焙煎ドリップ体験～、メディア交流館においては足圧ソクササイズ教室や名刺・チラシ作り体験など、小袋工芸館では陶芸教室やダンス・ヨガ教室など、各施設特色を活かした運営に取り組んでまいります。毎週水曜日には将棋交流会がメディア交流館にて開催されており、棋士の腕前をお持ちの上天草支店の正木支店長も参加されておりますので腕に覚えがある方は是非参加されてみて下さい。

### 総合人材サービス事業部 新係長として大田黒 貴史就任！

4月より総合人材サービス事業部係長として大田黒貴史さんが就任いたしました。平成13年に入社以来、警備業務や植木健康福祉センターかがやき館の館長として施設運営や管理等を担ってこられました。その実績を活かし本社係長として指定管理者等を総合的に管理していただきます。「4月1日付で総合人材サービス事業部係長を拝命いたしました大田黒です。館長として培ってきた経験を活かし、皆さんと一緒に九綜を盛り立てていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。」



# コントラクトフードサービス事業部

## 熊本市立川尻小学校・向山小学校の調理業務を新規受託

令和6年4月より、熊本市立川尻小学校・向山小学校の調理等業務を受託いたしました。学校給食業務は未来を担う児童生徒の健全育成を食の面でサポートし、食育、地産地消等への理解を深める大変意義のある業務です。川尻小学校の責任者には入社17年目で、これまでいくつもの給食施設の立上げに携わり、経験豊かな大島昭美さん、向山小学校の責任者には入社3年目ではありますが、リーダーシップに長けた栄養士の谷美奈さんが就任いたしました。これまで学校給食現場において経験した、確かな技術と知識を持った責任感のあるお二人です。安全で安心な美味しい給食を川尻小学校、向山小学校の子ども達に提供いたします。

（大島昭美主任）児童生徒の皆さんが元気いっぱいになる給食を、チーム川尻で提供します！！

（谷美奈主任）給食を食べて、向山小学校の児童生徒で良かったと思ってもらえるように頑張ります！



【川尻小学校調理員の皆さん】



【向山小学校調理員の皆さん】

## 長崎県佐世保こども・女性・障害者支援センターの給食業務を3年ぶりに受託

令和6年4月より、長崎県佐世保こども・女性・障害者支援センター一時保護所給食業務を3年ぶりに受託いたしました。入所時に食べる食事は、施設で生活する中で最大の楽しみであり、精神的な安定に大きく寄与するものであることを十分に認識した上で、基本である摂取基準を満たす安全・安心でおいしい食事の提供を目指します。



【センター調理員の皆さん】

## インドネシアより新たに1名が九綜ファミリーに！

令和6年4月、インドネシアより新たに特定技能のイ・グディ・ウィディ・アルサナ・ウィバワさんが入社いたしました。日本語基礎テストA2の実力で、コミュニケーション能力が高く、持ち前の明るさですぐに打ち解け、現在共同調理場に勤務しております。今期の経営目標にも掲げています「ダイバーシティの推進（多種多様な人財確保）」の元、貴重な九綜社員の一人として一緒に頑張っていきましょう。（ウィディさん）Kenalkan（クナルカン：初めまして）ウィディと申します。日本の皆さんは優しく、毎日楽しく学校給食の仕事を頑張っています！



【ウィディさん】

## 本社栄養士の本多友美係長が管理栄養士試験に合格！

本社栄養士の本多友美係長が、令和6年3月に行われた国家資格である管理栄養士の試験に合格しました。現場の巡回指導、衛生研修など栄養士業務を務めながら、既卒者の合格率11.1%という難関を見事に突破いたしました。

「自身の成長が会社の成長に繋がり、それが現場をより良くしていく事に繋がると信じ、自分自身を高める為に挑戦しました。結果が合格だった事は素直に嬉しいですが、ここで終わりではなく、この資格を生かして学校給食など、業界の更なる発展に尽力していきたいです。今後ともご指導、ご鞭撻いただきますようよろしくお願いいたします。」と、力強いコメントをいただきました。誠にありがとうございます！



【本多友美 係長】

## DX 推進第1弾“学校給食における衛生管理研修のオンライン化”



今期より、経営目標の一つ「DX 推進及び AI 活用による経営力強化」の第1弾として学校給食事業所へタブレットを配備し、衛生管理研修のオンライン化をスタートいたします。全てをオンラインで行うのではなく、リアルとのハイブリットで実施することで業務の効率化と認識統一を推進して参ります。

## ～特集～ 『DX (Digital Transformation) 推進』

今期、経営目標に掲げた「DX 推進及び AI 活用による経営力強化」。今さら聞けない「DX」。本特集ではそんな方のために DX を解説します。

### DX 推進とは？

組織内で DX(デジタルトランスフォーメーション)を推し進めることです。具体的には、「最新の IT 技術を活用し、組織の在り方や業務への取り組み方を新しく変革・改善していく試みのこと」を指します。

### DX と IT 化との違い

一般的に IT 化とは「既存の業務プロセスは維持したまま、その業務の効率化・強化を図るためにデジタル技術や IT・データ活用を導入すること」を指します。

例えば、電話や手紙であった連絡手段が、メールやチャットツールなどに置き換わったのはその典型です。連絡の是非自体は問われることなく、ツールを導入することで効率化が図られたこととなります。



DX は「人々の生活をよい方向に変化させるような、製品・サービスやビジネスモデルの変革を起こすもの」です。したがって、IT 化は DX の手段であり、DX は IT 化の先にある目的であると考えられます。

### 持続可能な経営・持続的な社会の実現

DX が推進されれば、すなわちエネルギー効率の向上やリソースの有効活用につながります。例えばビッグデータと分析ツールを活用して、製造プロセスや物流、需給効率を向上させるような DX は、エネルギー使用量を削減し、コストの節約・削減を実現します。

こういった取り組みは経営や事業のみならず、持続的な社会作り(SX)にも寄与することとなり、企業の社会的責任を果たすことにもなります。

### 【DX 推進のための 4 ステップ】



### まとめ

DX という言葉が広がり、また様々な DX に関連する言葉も増えてきました。

こうした情報の氾濫に踊らされずに、自社の DX と向き合うには、まずは DX の本質を知り、しっかりと分類することが重要です。コロナ禍を経て、より新たな消費者行動や働き方、価値観が定着する今が、デジタル化へ舵を切り、業界におけるポジションを上げられるかの真の勝負時ともいえます。

DX により得られる成長は、ビジネス上の鉄板の勝ちパターンや正解があった過去のような右肩上がりの経済成長とは異なります。激しい環境変化の中で目を凝らし、DX へ舵を切ることが必要です。

# TOPICS

## 令和6年度『入社式・辞令交付式』新たなメンバーとの絆！

令和6年度入社式・辞令交付式が本社会議室にて執り行われました。今年度は中途採用含む40名が新たに入社いたしました。尾池社長より「皆さんと共に働けることを誇りに思います。当社3事業部すべてが人の手による仕事を中心。お客さまにとって皆さんが会社の看板であり、皆さんの仕事ぶりを見て当社を評価される。先輩方が作ってこられた実績と伝統を大事に、これから60年、70年、更には100年に向けて「未来から愛される会社」として、発展し続けられるように令和の時代を皆様方と共に、新しい発想を生み出し『挑戦と連携』を合言葉にさらに企業価値を高めていきたい」と祝辞がありました。新入社員の皆さん、共に力を合わせて頑張りましょう。



## クラウドファンディング（DMATカー導入）



【熊本中央病院院長・事務部長・共栄会会長と共に】



【尾池社長より院長へ支援金贈呈】



【共栄会伊瀬知会長より支援金贈呈】

熊本中央病院様が、災害時の医療支援の拠点となる「災害拠点病院」の指定に必要な「DMATカー」の導入に向けて、クラウドファンディングを実施されました。令和6年5月1日、弊社尾池社長より「熊本地震の際には、貴病院も被災されたにも関わらず、施設を開放され、たくさんの被災者や車中泊の方々を受け入れておられました。今後、災害拠点病院としての益々のご活躍を祈念いたしまして、微力ではございますが、ご協力させていただきます。」と応援メッセージを伝え、支援金を贈呈いたしました。また、九綜共栄会の皆様にも、賛同いただき、6月3日伊瀬知美里会長より、支援金を贈呈いたしました。共栄会72社の皆様にもご協力いただきましたことを、心よりお礼申し上げます。

## （一社）熊本県警備業協会にて優良表彰・永年勤続表彰を受賞

令和6年6月11日ホテル熊本テルサにおいて、（一社）熊本県警備業協会定時総会が開催されました。優良警備員表彰で内田真司さん（くまもと県北病院勤務）、永年勤続警備員表彰で木村渡さん（ウエルパル熊本勤務）が受賞されました。お二人の今後のご活躍を期待しています。



【内田真司さん】



【木村渡さん】

## 第23回全国障がい者スポーツ大会の熊本市代表選手として山下嘉浩さんが出場

令和6年10月26日（土）～28日（月）にかけて佐賀県にて開催される第23回全国障がい者スポーツ大会「SAGA2024」に山下嘉浩さん（吉田病院勤務）が熊本市代表選手として出場することが決定いたしました。競技種目は200m、400m、リレーに出場予定です。仕事と練習の両立は大変ですが、山下さんの活躍を期待しております。目指せ日本一！



## 編集後記

この度、おかげさまで第88号の綜友が完成いたしました。猛暑日が続きますが、熱中症対策、感染症予防は勿論のこと、体調管理にも十分に気を付けて暑い夏を乗り切りましょう！

【編集部：伊藤、枇榔、川原、米岡】